

米大統領 バラク・オバマ 様
内閣総理大臣 安倍晋三 様
防衛大臣 稲田朋美 様

オスプレイの飛行全面再開に怒りをもって強く抗議します

2016年12月19日
新日本婦人の会
会長 笠井貴美代

米海兵隊が、本日午後2時、13日夜の沖縄・名護沖での墜落事故以来中止していた輸送機オスプレイ飛行を全面再開したことに強く抗議します。

さらに、稲田防衛大臣が「飛行再開は理解できる」と容認したことに、怒りを禁じ得ません。日本政府が、自国の領土で起きた事故の原因の調査もできないまま、「再開は、理解」するとは、いったいどこの政府でしょうか。欠陥機の下で、不安を募らせる沖縄県民、日本国民の命をなんと思っているのでしょうか。

新日本婦人の会は、いま全国各地で沖縄県民との連帯行動を一斉におこない、多くの激励を受けています。日米両政府のこの暴挙に抗議するとともに、オスプレイ配備の撤回、全国展開の中止を強く求め、安倍政権退陣へといっそう行動をつよめるものです。